

おおくまの糸

[特集] 平成29年大熊町成人式
おめでとう！新成人



Contents

- 【特集】
平成29年大熊町成人式 P2・3
- 梨の実通信 Vol.10 P4・5
- スマイルネットワークVol.18 P6
- ごあいさつ P7
- 毎日健康 第14回 P8



平成29年大熊町成人式

おめでとう！新成人

1月8日、いわき市の「グランパルティいわき」で、平成29年大熊町成人式が行われ、136人が新たな門出を迎えるました。式では新成人代表の高野凌雅さんが「二十歳というのは人生の通過点に過ぎません。これから大切なのは、これまでの経験をどれだけ糧にできるかです。常に目標を持つて挑戦し、成長していきます」と謝辞を述べました。

また、新成人の方々が大熊中学校を卒



業する時に教頭だった鈴木隆さんは、来賓祝辞の中で、「この日新成人代表で成人証書を受け取つた一ノ瀬まみさんが中学校の卒業式で答辞として述べた挨拶文を披露する一幕がありました。大熊中学校が会津に一時移転をして、初めて卒業式を行ったのが今年の新成人とあって、その当時のことが思い出される一ノ瀬さんの文章に、会場では涙を流す保護者の姿がありました。





コミュニティ担当よりお知らせ

通信



練習成果の
発表です。



@ふるさとまつり



@しめ縄づくり

アリバム

新潟名物
三角ちまきに
挑戦!



@ちまきづくり

サンタさん
大奮闘でした!



@茨城北部



@いわき北部

こな取りに
初挑戦!



魚さばき
上達しました!



@鎌倉



@魚市場めし



この光景に
癒されました。



@いわき中部

いわきで
初のコミュニティ!



総会は
餅つきしました!



さいこうトーク
盛り上がりました!



@いわき南部



@ロボット教室

これまでの交流会を通じて、おおくまの絆がどんどん広がっていき、親睦が深まっていく姿に出逢うことができました。私たちもたくさんの思い出を作ることができました。交流会の「思い出アルバム」をご覧ください♪



梨の実

● 思い出

みんな仲良し♪



大熊町民の方であれば一度は顔を見かけたことがあるかもしれません。

大熊町の復興支援員として、様々な場所に顔を出し精力的に活動している富岡さん。今回は復興支援員の仕事や大熊町への思いなどについてお話を伺いました。

大熊町復興支援員 富岡 亜紀 Aki Tomioka

震災で大熊町民の方達が各地に分散避難している現状があります。誰がどこにいるかわからぬという状況を改善することが主な仕事です。具体的には、町民の方達にお話を聞いて、交

復興支援員の仕事についてお聞かせください。

あれば、大熊町か双葉町に携わる仕事がしたいと思つていた時に見つけたのが、大熊町の復興支援員の仕事でした。

遊びまわった記憶があります。震災があり、東京にいてもできることに限りがあり、実際に福島に行きたいと感じていました。可能で

が、母の実家が双葉町だつたため、双葉厚生病院で産まれました。住んだことはありませんでしたが、夏休みなどになると、双葉町で

まず、復興支援員として大熊町に関わることになった経緯をお聞かせください。

私は千葉県出身なんですが、私が復興支援員として働き始めた2014年から、そ

が各地にできています。私が復興支援員として働いたままに、これまでに立ち上げた町民コミュニティが

町民の方がコミュニケーションを取れるような場を作っているんですね。

何か新しいことではなくて、震災でできなくなつたことをしようという思いがあります。「いま何ができるませんか?」という話の

中で出てくる言葉をすくい上げて形にしたいと思つています。外からやつてきた私達だからこそ、震災前に

町民の方が当たり前のように行つてきたことの尊さがわかる気がします。先日も町民の方の話に出た「餅つき」をいわき市の草野公民館で行いました。70人近い町民の方が集まつてくださ

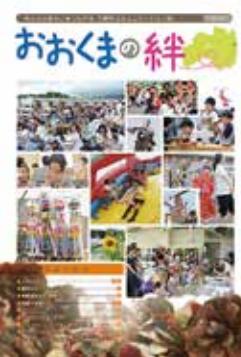
り、参加者の皆さんで楽しめます。そこで出会った人達

が一緒にコミュニティを作りたいということになれば、その組織化のお手伝いなどをさせていただいています。

私が復興支援員として働き始めた2014年から、そがこれからも長く続いていくように、また、コミュニティ同士が広くつながつていただけるようにお手伝いさせていただきたいです。町民の皆さん、これからも末永くよろしくお願ひします。



草野公民館での餅つきの時のこと。
すっかり町民の方達になじんでいる様子が伺えます。



今回をもちまして、「おくまの絆」は最終号となります。



離ればなれになってしまった町民の皆さんに寄り添い、つながりを守るためにスタートした「おくまの絆」。



広報紙ではお伝えしきれない町のできごとや
町民の皆さまの近況をお届けしていましたが、
今後はその役割を、紙面の改善や内容の充実により、
「広報おくま」に引き継いでいきます。



今までのご愛読、誠にありがとうございました。



SPECIAL THANKS

すてきなイラストを描いてくださった早川みどりさん。
取材にご協力いただいた、全ての大熊町民の皆さん。
ありがとうございました!



毎日健康

第14回▶ウォーキングの効果・行い方

少しずつ暖かくなり、外出や散歩など外へ出る機会が多くなる季節です。また、寒い時期に鈍った体を目覚めさせるためにウォーキングをお勧めです。

今回は、ウォーキングの効果や正しい行い方についてお伝えします。



デイサービスときめき倶楽部
作業療法士
佐藤 鮎美 先生

■ウォーキングと散歩は違う？

ウォーキングは歩くことを主とした運動方法です。手軽に行えることが最大の魅力で、ゆっくりと景色を見ながら歩く散歩とは異なります。

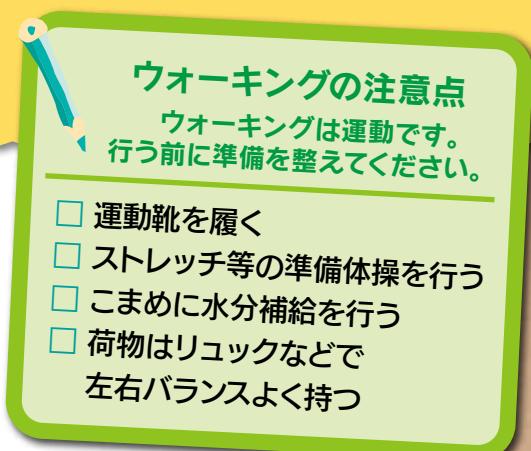
■ウォーキングの効果

ウォーキングの効果は、心肺機能の向上、骨密度の上昇、肥満・生活習慣病の予防・軽減、美容効果、ストレスの解消など様々です。また、運動習慣のある方は運動習慣の無い方に比べて、脳で使うエネルギーを2倍生成することができると言われています。そのため、長時間脳や筋肉に栄養を供給することができ、体力や思考能力(集中力や作業効率)が持続すると言われています。

■一日一万歩？

平均的な日本人の摂取カロリーから普段の生活で消費するカロリーを引くと、約300kcalになります。この300kcalを消費するのに要するのが、9000歩(約90分)になります。そのため、目標が一日一万歩と言われています。

以前は運動開始後20分以降に脂肪が燃焼すると言われていましたが、最近では少しの運動でも脂肪が燃焼されると言われています。スーパー・外出先で遠い場所に車を駐車することを心がける程度でも、普段の生活より運動量が増えます。



■正しい歩き方

- ①背筋を伸ばす。
- ②視線は15m程先を見る。
- ③あごを引く。
- ④ひじは軽く曲げて、肩から動かすようにリズムよく腕を振る。
- ⑤足はかかとから地面に着き、前に踏み出す時にはつま先で地面を蹴り出すよう意識する。
- ⑥ひざはできるだけ曲げないようにし、腰から大きく踏みだす。腰が左右上下にあまり動かないのが理想的。
- ⑦呼吸は吐くことを意識する。



一度に全てを意識することは難しいため、徐々に増やしていくのが良いと思います。

“デイサービスときめき倶楽部”のご利用者には、体に合わせた運動や無理のない生活方法などを詳しくお教えしています。ご利用希望やご相談の方は、ご連絡ください。

運動や生活方法についてお気軽にご相談ください

〒971-8101 いわき市小名浜字大原境西166-1

デイサービスときめき倶楽部

TEL 0246-88-9992 FAX 0246-88-9994

受付時間▶午前8:30～12:00 午後1:00～5:00 定休日▶土日休業(祝日は営業します)

みんなのおもいをつなげる大熊町コミュニケーション誌

おおくまの絆

2017年3月発行

発行 大熊町

大熊町役場 会津若松出張所

〒965-0873 福島県会津若松市追手町2番41号 (会津若松市役所 追手町第二庁舎内)

フリーダイヤル 0120-26-3844 代表(8時30分～17時15分) FAX 0242-26-3794

E-mail okuma@town.okuma.fukushima.jp

ホームページ <http://www.town.okuma.fukushima.jp/>